

平成 2 5 年第 5 回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成 2 5 年 1 1 月 2 7 日開会

平成 2 5 年 1 1 月 2 7 日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

第1日 平成25年11月27日 水曜日

開 会 (午後2時00分)	-----	1
開 議	-----	1
諸般の報告	-----	1
会期の決定	-----	1
会議録署名議員の指名	-----	2
組合長提出議案の上程、説明	-----	2
議案説明 山辺組合長	-----	2
質疑・質問	-----	6
委員会付託	-----	6
休 憩 (午後2時20分)	-----	6
再 開 (午後3時56分)	-----	7
委員長報告	-----	7
総務厚生常任委員会委員長	-----	7
決算特別委員会副委員長	-----	8
質 疑	-----	9
討 論	-----	9
採 決	-----	9
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会		
並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	10
閉議・閉会 (午後4時10分)	-----	10
(参 照)		
会期日程表	-----	12
議事日程表	-----	13
諸般の報告	-----	13
説明のため出席した者の職氏名	-----	14
会議に付した事件	-----	14
議案付託表	-----	15
委員会審査結果	-----	15
閉会中の継続調査申出書	-----	16
議決一覧	-----	17
職務のため出席した事務職員	-----	17

平成25年第5回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成25年11月27日（水曜日） 午後2時00分開会

出席議員（10名）

1番 北本俊一	5番 金田之治	11番 浅野俊二
2番 高田甚哉	6番 塩谷久司	12番 山本辰榮
3番 越後敏明	8番 久木拓栄	
4番 林一夫	9番 北信幸	

欠席議員（2名）

7番 中村重幸 10番 山本泰夫

○ 開 会

◎議長（塩谷久司君） ただいまから平成25年第5回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 開 議

◎議長（塩谷久司君） 本日の会議に欠席届のある議員は、7番中村重幸君、10番山本泰夫君の2名であります。よって、出席議員の数は、会議の定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（塩谷久司君） また、諸般の報告につきましても、お手元に文書で配付しておりますので、ご了承をお願いいたします。

○ 会 期 の 決 定

◎議長（塩谷久司君） これより日程に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いた

しました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（塩谷久司君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に北信幸君、浅野俊二君、山本辰榮君、以上3名の方を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（塩谷久司君） 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第16号から議案第18号及び報告第7号までを一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由のご説明を申し上げます。

本日ここに、平成25年第5回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況についてご報告させていただくとともに、提出した議案についてご説明申し上げます。

まず、環境衛生業務についてご報告いたします。

最初に、本年度の上半期におけるごみ処理の状況についてであります。収集ごみは減少いたしておりますが、その一方で家庭や事業所からの持ち込みごみなどが増えたため、全体では、前年度同期と比べ241トン、率にして2.7パーセント増加しております。

種別ごとでは、可燃ごみで191トン、率にして2.8パーセント減少し、その中でも一般家庭からの収集ごみで286トン、率にして5.6パーセント減少いたしております。これは、指定ごみ袋やシールによる市町の可燃ごみ有料化への取り組み効果が現れてきたものと考えております。

組合におきましては、市町を通じて、生ごみの水切りや分別徹底などの取り組みを引き続きお願いし、処理経費の縮減に努めてまいります。

また、組合ではリサイクルセンターの稼働に合わせて、平成14年度に圏域ごみ処理の指針となる「ごみの出し方・分け方・減らし方」という冊子を作成し、圏域住民のすべての皆様にお配りして、ご協力をいただいております。

これまでの間、内容の充実や分別区分の変更により2度の改訂をいたしました。が、本年9月から開始したパソコンの受け入れや住民の皆様から寄せられた質問に対する回答などを反映させ、より分かりやすい内容とするための改訂費を今回の補

正予算で計上いたしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、既設埋立処分場の安全対策であります遮水工等設置工事につきましては、去る9月6日に工事を着手し、これまでに、鋼矢板の打ち込み、セメント固化剤による地盤改良、井戸の掘削など順調に工事が進んでおり、予定どおり年内に完成する見込みとなっております。

次に、新規埋立処分場建設に係る関係町会の先進地視察につきましては、坪野区、柴垣町会、岩田区に引き続き、滝谷町会の皆様にも10月11日に岐阜県高山市の埋立処分場をご視察いただき、最新施設に関するご理解を深めていただきました。

今後は、建設に向けて関係町会との合意形成を図っていく所存であります。

次に消防業務についてご報告いたします。

本年4月から10月末現在の火災件数は、前年度同期比で7件減の11件発生いたしております。

火災の種別では、建物火災が5件、車両火災2件、林野等火災4件で、市町別では羽咋市4件、宝達志水町2件、志賀町5件とそれぞれ発生しており、損害の総額は、およそ1千万円と、前年度同期比で約200万円増加しておりますが、火災による死傷者は発生いたしておりません。

消防本部では、京都府福知山市の花火大会でのガソリン携行缶からのガソリン噴出による火災事故や九州福岡市での病院施設の火災事案により、多数の負傷者や死傷者が発生したことを受け、ガソリン携行缶使用者に対する取扱の注意喚起を促す広報や、露天商などに対する防火指導を始め、入院施設を対象とした医療機関の緊急点検を行うなど、防火対策の徹底を図ったところであります。

今後、冬季を迎え、暖房器具の使用等により、火災発生の危険性が高まることから、火災予防巡回広報を強化し、防火意識の更なる高揚を図り、圏域住民のかけがえのない生命と財産の保全に努めてまいります。

次に、救急業務では、今年度10月末現在の救急件数は、前年度同期とほぼ同数の1,157件で推移いたしております。

今後、インフルエンザの流行とともに出動件数の増加が見込まれることから、隊員等の感染防止対策の徹底を図り、救急業務体制に万全を期してまいります。

次に、消防施設整備事業では、車両等の老朽化により更新いたします富来分署の高規格救急自動車につきましては、車両及び救急資機材の艤装作業に取りかかっており、今月初旬に中間検査を終え、来年2月20日の納車に向け順調に進捗しております。

また、消防救急無線のデジタル化変更工事につきましては、草木基地局の鉄塔塗装・建屋改修工事が完了しており、製作中であった無線機器やアンテナなども10月末までに完成し、現在は、羽咋・草木両基地局や消防本部、各消防署において、主に無線機器などの据付工事を順次行っているところで、工事全体の進捗率は11月末で約76%と概ね順調な進捗状況であります。

次に、病院事業についてご報告申し上げます。

まず、病院建物の耐震整備事業についてであります。

今般、管理棟の改築部分が完成したことで、平成23年度から進めてまいりました耐震増改築工事が終了し、10月15日から正面入口を利用してサービスを開始しております。

管理棟の1階には通所リハビリ室、売店及び職員休憩室を、2階には災害時に有効活用できる講義室、倉庫並びに院長室等を整備いたしました。

この事業により災害拠点病院として建物整備を終えるとともに、災害派遣医療チームの研修に5名を派遣し、資格認定を受けました。今後も災害拠点病院としての役割を充実するように努めてまいります。

また、建物整備に引き続き、外構の消雪施設の改修など、各施設の利用状況等を見ながら改善を進めさせていただくとともに、利用者にやさしい病院を目指してまいります。

次に、上半期の業務状況についてであります。

まず、患者の利用状況は、前年度上半期との比較で、入院患者は575人の増加、外来患者は約2,500人の減少となっております。

事業収益は、前年度上半期との比較で、事業収入が約3,600万円増加した一方、事業費用では約1,600万円減少しており、収支として約5,200万円の増額となり、比較的良好な業務状況にあります。

引き続き、下半期もこの状況を維持し、本年度も黒字決算となるよう努力してまいりますとともに、良質な医療サービスの提供に努めてまいります。

以上、申し上げます、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件3件、報告1件の計4件であります。

まず、議案第16号、平成25年度組合一般会計補正予算第2号について、ご説明いたします。

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2,305万9千円を追加し、予算総額を26億8,552万2千円に定めようとするものであります。

歳出では、人件費で定年前早期退職2名分の退職手当の追加と人事異動等に伴う減額等を行うほか、衛生費でリサイクル啓発事業費150万円を追加し、消防費で消防業務費170万8千円を追加するものであります。

歳入では、繰入金、繰越金及び諸収入で2,525万1千円を追加した結果、市町分担金で219万2千円を減額するものであります。

続いて、議案第17号、平成25年度ふるさと振興事業特別会計補正予算第2号につきましては、歳入歳出それぞれ482万5千円を追加し、予算総額を1,574万1千円に定めようとするものであります。

歳入では、ふるさと振興基金の保有債券買い替えによる財産運用収入で475万9千円、繰越金で6万6千円の追加を行い、歳出では、一般経費64万5千円、圏域振興費418万円を追加するものであります。

続いて、議案第18号、平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算第3号につきましては、資本的収入において、災害拠点病院等の装備充実促進に対する県補助金1,618万8千円の増額を行い、収入総額を2億5,889万7千円に定めようとするものであります。

資本的支出において、災害拠点病院の患者受入用設備や災害派遣医療チーム用資機材等の購入費や旧管理棟解体に伴う企業債の繰上償還金の増額を行い、支出総額を5億914万5千円とするものであります。

この補正に伴い、資本的収入が支出に対し不足する額2億5,024万8千円は、過年度分損益勘定留保資金から補てんするものであります。

次に、報告第7号、平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算第2号の専決処分についてであります。

早期に病院駐車場消雪装置の水量不足を補う必要があったため、資本的支出において、井戸さく泉工事として建設改良費2,200万円の増額を行い、支出総額を

4億8,000万6千円としたものであります。

この補正に伴い、資本的収入が支出に対し不足する額2億3,729万7千円は、過年度分損益勘定留保資金から補てんし、11月11日付けで専決処分を行ったものであります。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしくご審議のうえ、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。以上であります。

◎議長（塩谷久司君） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（塩谷久司君） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑及び広域行政一般に対する質問を行います。

質疑、質問に入りますが、通告がなされておられません。よって議会運営委員会の決定にしたがい、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（塩谷久司君） 日程第5、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会に付託いたします。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（塩谷久司君） ここで、委員会審査のため、暫時休憩いたします。

午後2時20分 休憩

午後3時56分 再開

出席議員（10名）

1番	北本俊一	5番	金田之治	11番	浅野俊二
2番	高田甚哉	6番	塩谷久司	12番	山本辰榮
3番	越後敏明	8番	久木拓栄		
4番	林一夫	9番	北信幸		

欠席議員（2名）

7番 中村重幸 10番 山本泰夫

○ 再 開

◎議長（塩谷久司君） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員長報告

◎議長（塩谷久司君） 日程第6、これより組合長から提出されております議案第16号から議案第18号及び報告第7号並びに第3回議会定例会より継続審査となっております認定第1号から認定第3号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会及び決算特別委員会の審査の経過と結果について、委員長等の報告を求めます。

総務厚生常任委員会 委員長 林一夫君。

〔総務厚生常任委員会委員長林一夫君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（林一夫君） 総務厚生常任委員会委員長報告をいたします。

総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、さきほど委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について御報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第16号から議案第18号及び報告第7号までの計4件であります。

以上の案件について、詳細にわたり慎重に審査いたしました結果、全ての案件について、いずれも原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げます。総務厚生常任委員会の報告といたします。

羽咋郡広域圏事務組合議会 総務厚生常任委員会 委員長 林一夫

◎議長（塩谷久司君） 決算特別委員会 副委員長 山本辰榮君。

〔決算特別委員会副委員長山本辰榮君 登壇〕

◎決算特別委員会副委員長（山本辰榮君） 決算特別委員会委員長報告

平成25年8月19日開催の第3回議会定例会において、決算特別委員会に付託されました認定第1号平成24年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について、認定第2号平成24年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について、認定第3号平成24年度公立羽咋病院事業会計決算認定について、以上3件につきまして、本委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

本委員会は、決算の審査にあたり8月19日のほかに、議会閉会中の9月26日、9月27日の都合3回にわたって委員会を開催し、各決算書及び附属書類に基づき所管部署の詳細な説明を求め、特に、事務事業の効果的な運用と予算執行が適正かつ効率的に行われているか、また、広域行政の目的である圏域住民の安全・安心と福祉の向上に寄与しているかを主眼にして、慎重に審査いたしました。

その結果、付託された認定案件3件については、いずれも、全会一致をもって、原案のとおり認定すべきものと決しました。

なお、審査の過程において、意見と要望が付されておりますので、併せてご報告申し上げます。

まず、衛生行政については、環境衛生事業は、住民福祉の向上に大きく寄与する事業であり、その重大性は深く認識しているところであります。ごみ燃料化施設及びし尿処理施設等において、委託されている業務が多くありますが、その契約の更新ごとに積算内容等を十分評価・検証し、少しでも安く契約が締結できるよう努力していただくことを要望いたしました。

次に、商工行政では、千里浜から今浜にかけてのなぎさドライブウェイは、住民の憩いの海岸であり、能登半島における極めて貴重な観光資源であります。そのもたらす経済効果は、極めて大きいと考えられており、のと里山海道の全線無料化に伴い、能登を訪れる観光客が1人でも多く、立ち寄っていただけるよう交通安全対策に更なる工夫を凝らされるよう要望いたしました。

次に、消防行政につきましては、市、町の財政事情の厳しい折とは云え、消防施

設の更新などについては、圏域住民の生命財産を守るため、計画的に行う必要があると認識しているところであります。そうした中、無線中継局の賃借料や電気通信関係機器の保守管理委託契約といった長期にわたって行われている契約がありますが、少しでも安く契約が締結できるよう努力していただくことを要望しました。

次に、公立羽咋病院事業におきましては、平成24年度も黒字となっておりますが、公立病院の経営は引き続き大変厳しい状況にあります。平成24年度においても、患者数が減少しており、その要因を注視しながら、より一層の健全経営の促進とサービスの向上を求めました。

以上のとおり、本決算特別委員会は、組合執行部に対し、議会としての意見を申し述べ、組合各部門毎の事務事業の運営方針やその改善のための次年度予算への反映についても要望を付して、平成24年度の3会計決算について、これを認定すべきものと決した次第であります。

よって、本会議におかれましても、本委員会と同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げます、決算特別委員会の報告といたします。

羽咋郡市広域圏事務組合議会 決算特別委員会 副委員長 山本辰榮

◎議長（塩谷久司君） 以上で委員長等の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（塩谷久司君） これより、委員長等の報告に対する質疑に入ります。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（塩谷久司君） 質疑がないものと認め、質疑を終結します。

○ 討 論

◎議長（塩谷久司君） これより、討論に入ります。

討論通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（塩谷久司君） これより、採決に入ります。

それでは、組合長提出の議案第16号から議案第18号までの議案3件を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありま

せんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(塩谷久司君) 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決することに決定いたしました。

◎議長(塩谷久司君) 次に、報告第7号を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり承認であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(塩谷久司君) 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、承認することに決定いたしました。

◎議長(塩谷久司君) 次に、認定第1号から認定第3号までの認定3件を一括して採決いたします。

本件に対する委員長等の報告は、いずれも原案のとおり認定であります。

お諮りいたします。本件は、委員長等の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(塩谷久司君) 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長等の報告のとおり、認定することに決定いたしました。

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長(塩谷久司君) 次に、日程第7、総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長並びになぎさ特別委員会副委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、委員長等の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(塩谷久司君) 御異議なしと認めます。よって本件は、委員長等の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（塩谷久司君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、平成25年第5回羽咋郡市広域圏事務組合 議会定例会を閉会いたします。どうもご苦労さまでした。

午後4時10分 閉会

☆ 会期日程表

平成25年第5回羽咋郡市広域圏事務組合理議会定例会会期日程表

(会期1日)

月 日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所	
11月27日 (水)	委員会	(午後1時30分：議会運営委員会)		第1委員会室	
	本会議	午後2時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・会期の決定 ・会議録署名議員の指名 ・議案上程、説明、質疑、 一般質問、委員会付託 	議 場	
	委員会	本 会 議 休 憩 時		総務厚生常任委員会	401会議室
		総務厚生常任 委員会終了後		議会運営委員会	第1委員会室
	本会議	委 員 会 終 了 後		<ul style="list-style-type: none"> ・委員長報告 ・質疑、討論、採決 ・継続調査の申し出 ・閉会 	議 場

☆ 議事日程表

平成25年11月27日（水）午後2時00分開議

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

（本会議開会）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第16号から議案第18号まで及び報告第7号の上程、説明

日程第4 組合長提出議案第16号から議案第18号まで及び報告第7号についての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第16号から議案第18号まで及び報告第7号についての委員会付託

（休憩）

（委員会審査のため、総務厚生常任委員会、議会運営委員会を開催）

（本会議再開）

日程第6 組合長提出議案第16号から議案第18号まで及び報告第7号並びに認定第1号から認定第3号までについての委員長報告、質疑、討論、採決

日程第7 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

☆ 諸般の報告

（1）監査委員の検査結果報告について

平成25年10月末までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

また、10月末に実施した消防本部及び羽咋消防署の定期監査について、所管の事務事業はおおむね適正に管理されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	津 田 達
副 組 合 長	小 泉 勝		
事 務 局 長	岸 博 一	事務局次長兼総務課長	藤 井 能富夫
会計管理者兼出納室長	井 上 和 彦	環 境 保 全 課 長	竹 内 伸 二
消 防 長	山 田 政 一	消 防 本 部 次 長	坂 井 茂
消 防 本 部 警 防 課 長	牧 野 秀 雄	消 防 本 部 予 防 課 長	野 村 時 夫
羽 咋 消 防 署 長	安 田 稔	宝 達 志 水 消 防 署 長	楠 喜 久 男
志 賀 消 防 署 長	村 田 登 喜 男	病 院 事 業 管 理 者	鵜 浦 雅 志
病 院 事 務 長	浅 野 弘 喜	病 院 総 務 課 長	杉 野 和 明
病 院 医 事 管 理 室 長	和 田 徹	病 院 情 報 シ ス テ ム 室 長	片 山 裕 久
羽 咋 市 総 務 課 長	松 田 孝 司	宝 達 志 水 町 総 務 課 長	米 谷 勇 喜
志 賀 町 総 務 課 長	寺 尾 隆 之		

☆ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第16号 平成25年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
(第2号)
- 組合長提出議案第17号 平成25年度ふるさと振興事業特別会計補正予算(第2号)
- 組合長提出議案第18号 平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)
- 組合長提出報告第7号 平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第2号)の
専決処分の報告について

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案
総務厚生常任委員会	1	議案第16号 平成25年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)
	2	議案第17号 平成25年度ふるさと振興事業特別会計補正予算(第2号)
	3	議案第18号 平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)
	4	報告第7号 平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について

平成25年第3回議会定例会において継続審査となっていた事件

付託委員会	番号	付託議案
決算特別委員会	1	認定第1号 平成24年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について
	2	認定第2号 平成24年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について
	3	認定第3号 平成24年度公立羽咋病院事業会計決算認定について

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第16号	平成25年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決	妥当と認む
議案第17号	平成25年度ふるさと振興事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	妥当と認む
議案第18号	平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	妥当と認む
報告第7号	平成25年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む

決算特別委員会

番号	付託議案	結果	理由
認定第1号	平成24年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について	認定	妥当と認む
認定第2号	平成24年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	妥当と認む
認定第3号	平成24年度公立羽咋病院事業会計決算認定について	認定	妥当と認む

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成25年11月27日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

総務厚生常任委員会
委員長 林 一 夫

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること
(2) 消防業務の充実に関すること
(3) 環境衛生業務の充実に関すること
(4) 医療業務の充実に関すること
理由 調査未了のため

平成25年11月27日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

議会運営委員会
委員長 北本俊一

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること
(2) 議会の運営に関すること
(3) 議長の諮問に関すること
理由 調査未了のため

平成25年11月27日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 塩谷久司 殿

なぎさ特別委員会
副委員長 北 信 幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること
理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件 名	議決年月日	結 果	備考
議決第21号	組合長提出 議案第16号	平成25年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計補正予算（第2号）	25.11.27	原案可決	
議決第22号	組合長提出 議案第17号	平成25年度ふるさと振興事業特 別会計補正予算（第2号）	25.11.27	原案可決	
議決第23号	組合長提出 議案第18号	平成25年度公立羽咋病院事業会 計補正予算（第3号）	25.11.27	原案可決	
議決第24号	組合長提出 報告第7号	平成25年度公立羽咋病院事業会 計補正予算（第2号）の専決処分 の報告について	25.11.27	承 認	
議決第25号	組合長提出 認定第1号	平成24年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計歳入歳出決算認定に ついて	25.11.27	認 定	
議決第26号	組合長提出 認定第2号	平成24年度ふるさと振興事業特 別会計歳入歳出決算認定について	25.11.27	認 定	
議決第27号	組合長提出 認定第3号	平成24年度公立羽咋病院事業会 計決算認定について	25.11.27	認 定	
		総務厚生常任委員会及び議会運営 委員会並びになぎさ特別委員会所 管事務の閉会中の継続調査申し出	25.11.27	決 定	

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 西山 俊英

書記 畑中 豊一

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 塩谷久司

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 北 信 幸

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 浅野俊二

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 山本辰榮